



イベントで火災予防をアピールする消防戦隊キコレンジャー＝佐伯市大手町



@S2K\_KIKOREN

キコレンジャーのInstagramコード

# キコレンジャー 愛され20年

## 佐伯のヒーロー「消防戦隊」

【佐伯】佐伯市のご当地ヒーロー「消防戦隊キコレンジャー」が結成20周年を迎えた。火災予防などの啓発活動はもちろん、最近は市内外のイベントや祭りなどに引っ張りだこ。市民から愛されるヒーローは「地域の盛り上げにも貢献できれば」と張り切っている。

5人組ヒーローは2004年秋、旧直川村の直川消防団上直見分団で誕生した。全国的にローカルヒーローの話題が多かった時期。初代代表の松田寿明さん(52)＝同所上直見Ⅱら団員(当時)5人が巡回中に



結成20周年を迎えた佐伯のご当地ヒーロー「消防戦隊キコレンジャー」＝佐伯市直川鉦泉センター前

交わした「消防団でやったからおもしろくない？」がきっかけだった。分団の車両や用具などを保管する「機庫」から「キコレンジャー」と名付け、同年秋の閉村記念イベント「芸能大会出演を目指した。コスチューム、演出、脚本などを手作りして臨み、優勝に輝いた。」

## イベントに引っ張りだこ

当初は1回だけで終わるはずだった。ところが反響は想像以上で、活動を継続することに。以来、手弁当で子ども向けの消火訓練や消防団員募集のPR動画出演などの啓発活動が続ける。イベントなどでは火事を企てる悪の組織「フシンビー帝国」との戦いを演じ、観客を楽しませながら防火意識の高揚に務める。

現在、演者や支援のスタッフとして30～60代のさまざまな職種の人々が戦隊に名を連ねる。2代目代表の岩尾俊輝さん(34)＝市内鶴望Ⅱら30代のメンバーを中心に、月に数回集まって練習し、ショーに備える。

ほぼボランティアで地道に続けてきた20年。松田さんは「好きじゃないとできないこと。共感、賛同してくれた人のおかげで続けられている。うれしいの一言」としみじみ。岩尾さんは「コロナ禍でショーができない時期もあったが、最近は認知されてきたおかげか、呼ばれる回数も増えてきた」と話し、「興味のある方は一緒にやってみませんか」と呼びかけた。

(安部亮)



〔問①〕 佐伯のご当地ヒーロー「キコレンジャー」の正体は？

〔問②〕 キコレンジャーの名前の由来は？

〔問③〕 どんな活動をしていますか？

〔問④〕 あなたにとって、ヒーローとはどんな存在ですか。